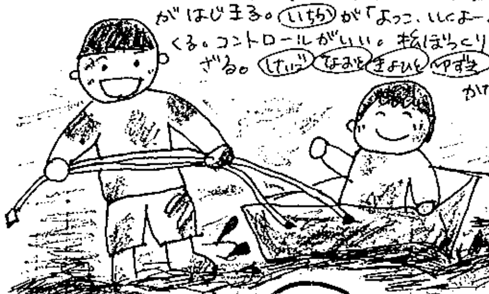
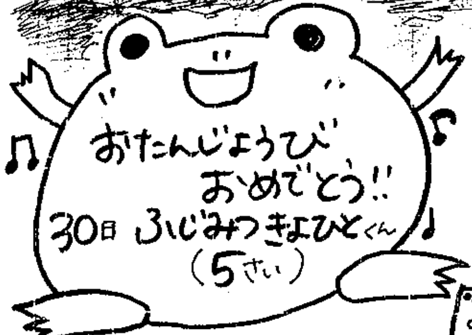
令和7(2025)年6月9日発行 第168号

こびとのおうちえんLetter 6月号

泳ぐ気マンマンで行ったけど、寒かった室積海水浴場の浜(2回目)。松林で松ぼっくりなげや追いかけっこがはじまる。(いちか)が「よっこ、いくよー!」と松ぼっくりを投げてくる。(なおと)はうしろからねらってくる。コントロールがいい。松ぼっくりをたくさんあつめてケーキを作る。昼顔の花もたくさんかざる。(けいご)(なおと)(きよひと)(ゆずき)は、基地づくり。海にいちばんに入ったのは(みなと)かな。今日はひやいを(りっか)(まひろ)と棒にまつぼっくりをつけて、とばしてあそぶ。(かほ)(さゆき)(ちほ)(まひろ)と浜でごろごろころがった。ぬれるとさむくて、砂にうまるみんなの。さむすぎて「走ろー!」と言って浜を走る。(きょう)が軽やかにどこまでも走るからびっくりする。あっおさんは(きよひと)と基地をつくっていた。めっちゃでっかいのができていた!! 午後は、宝さがしやごっこあそびでまったり〜。私は(いちか)と2人でビーチグラスさがしで遠くまで歩いた。(いちか)がほぐれてめっちゃおしゃべりする〜♪ (5/26)





=6月のペアレンツグループ=

16日(月) 13:00〜15:00
場所 もみじのいえ
内容 フィーリンググループ

※参加する方は、事前にご連絡下さい。当日の朝でもOKです!

今の自分の気もちにていねいに触れてみましょう。メンバーの気もちをきいて気づくことも多い時間です。ご一緒しましょう。

おねがいとおしらせ

◎年長さんのお楽しみ、夏キャンプを7/4(金)保育後〜5(土)10:30a.mに行います。詳しいことは、また後日おしらせします。

◎今年の夏休みは、8/6(水)〜17(日)です。よろしくおねがいします。

◎これから、水あそび、ドロプールの季節です。十分あそべるように、着替えやサンダルを持たせてもらえたらたすかります。
また、雨の季節でもありますので、カゴの中を定期的にご確認下さい。(湿気がすごいです。)

◎とびひ、水いぼのあるお子さんは常に(毎日)体をふくタオルを持たせて下さい。(手ふき用と別に) タオルを共用しないためです。おふろもひかえてもらいます。シャワーで対応します。ご協力おねがいします。

________________の様子をおしらせします。

5月はこんなことしました

- 竹のふねをつくってうかばせる
- 鼓ケ浦であそぶ
- ほうれん草の収かく
- けいどろ
- のいちごつみ
- さくらんぼつみ
- どろんこあそび
- お米のたねまき
- よもぎだんご作り
- マテ貝ほり
- のいちごジャム、パンケーキ作り
- 弓矢作り
- ふきをとってゆでて皮をむく
- お茶つみ
- 道路工事(側溝にたまった土をのぞく作業)
- トンボ、ちょうちょとり
- 般若寺へいく
- イモリ、カエルとあそぶ
- キクラゲさがし
- 大星山、質山学習の森へいく
- こいのぼり作り
- ケケでごはんを炊く
- おみせやさんごっこ
- 室積海水浴場の浜であそぶ

etc…

6月のスタッフプラン

たうえ
24日(火) おべんとうの日
なぎさ水族館へ行こう!
※おべんとうの準備をお願いします。

おむすびの日
3日(火)(済) 10日(火) 17日(火)
※おむすびおねがいします!!

あーちゃんのコーナー

おうちえんに来て早二ヵ月。
日々、子どもたちと一緒にこの地球を思いきり満喫することができて、とてもとてもしあわせです。
子どもたちの変化、成長が愛おしいなと感じる日々です。そして、子どもたちにも聞くように、自分自身も何がしたい?どう思っている?と自分を知る、見つめる有難い機会をここでもらっているなと思っています。
藤原 あみ

よこのちょこっとおうちえん日誌 〜日々のあれこれ〜

(あみ)「くるまのでっぱりがふえてうんてんできなくなったから、あっおがおむかえに来た」

(よっこ)「くるまのでっぱり…あ!!バッテリーか!! バッテリーがあがってくるまがうごかなくなったんだね!」 (5/7)

鼓ケ浦。カニとりを(ゆずき)(みなと)(らく)がやってる。でっかい石をごろんごろんころがしてカニを見つけてる。私は、とっても小さいヤドカリを見つけた。かわいい♥
浜には日陰がなかったので、上の東屋でおひるごはんを食べた。
東屋のよこで(けいご)(さゆき)(きょう)(かほ)(ゆずき)とけいどろした。浜でもやってみよう!となった。石だらけの浜にけいさつをつくる。棒を立てた。範囲を線でなんとなくかいてからスタート!! (きょう)が速い。めっちゃ追いかけてきてつかれたー。砂や石に足がうまるから走るの大変だ。
でもとっても気もちよかった。(かほ)が絶好調! けいどろがおわると「はだかになって海に入りたい!」そしてパンツ1枚になって岩場の近くの海の中へドボンドボン入っていく。(ちほ)(さゆき)(いちか)(あみ)もやってきた。人魚姫ごっこがはじまってた。海の中でジャブジャブやってる。あーなんともすてきな景色。ずっと笑ってる。そして開放されて、心も体もよろこんでる。岩場にたまった海水が温泉のようになっていて「つるんつるん温泉」(岩がすべる)と私が名付けて、そこに入ってあったまってた。イソギンチャクをさわったりする。浜にねころんで砂を体につけて「ごまだらけー」と言ってまた海へドボン。
(かほ)が着替えの時もさくさくすばやくてびっくりだった!! (5/13)

虫とりさんぽに行ったとき、しいの木の近くの野いちごポイントに着いた。溝があって、その向い側りに野いちごが見える。手をのばしても届かないくらい。年少さんもいなかったので、私はそのとき私が取って渡すのではなく、自分で取ってごらん、のスタンスでいた。ぐるっとまわって反対側りに渡った子もいる。(なおと)は「ハダシになればいい!」と言って、すぐになり溝におりた。最近の(なおと)は、ハダシに抵抗がなくなっている。(みお)がどうしようかと迷っている。そして、少しして(みお)もハダシになって溝におりた。おりる時、少し背中をすりむいて泣きそうになった。でも、自分で見つけた野いちごをうれしそうに自分で取っていた。私は(みお)が(みお)を超えたな、と思った。小さかった(みお)は守られてやらなくてもよかった。ちょっと苦手なことはひいていた。だれかが手伝ってくれてもいた。でも、もう(みお)は、自分ではやらなかったことにあえて挑戦してみることを自分で選べる。そのあとの(みお)がすごく元気だった。おめでとうなのだ。(5/27)

キッチンスタッフより

4月からキッチンスタッフになったななです。
私の3人の子ども達もおうちえんで育ったのですが、その時もこんな感じで毎日過ごしていたんだなと改めて知りました。
毎日の元気な歌声に癒されている日々ですが、今日は何をして遊ぶのか、自分に向きあって決めるのは、大変な時もあると思います。
私も、そんな小さい人達の姿を、ごはんを作りながら背中で感じ、同時に自分にも問いかけてみたり、自分の心を感じてみたりをこっそりしています。
まだまだ始まったばかりですが、私もここで一緒に学んでいけたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。
濱村 奈々

アルプス三万尺!!を(いちか)(さゆき)がやっていて、私はそれをはじめて見たから、「明日、私も覚えたいから教えてほしい!」って言った。
そしたら翌日(さゆき)がやりたいことで「よっこに三万尺おしえる」と言い、(いちか)も同じように言った。おぼえてたんだねー!うれしい。
そして、桜の木陰で見本を見せてから、ゆっくりおしえてくれた。
できるようになってきたー!2人のように滑らかに手が動くように何回も練習した。
(みなと)(あみ)は近くでオオバコずもうをしていた。けいどろがしたいと言ったけど、メンバーの集まらなかった(きよひと)に、「アルプス一万尺してみるー?」ときいたら「やる」だった。ゆっくりと手をうごかして私や(さゆき)とやってみる。
(あみ)も「三万尺おしえてー」と来たけど「まずは一万尺からね。」と言うと、やってみて、ずいぶんできるようになった。
一斉にやるような時は、ひいていた2人だけど、ゆっくりとやるこんな機会があれば心が動いてやってみる、になるんだな。
私も新しいことが覚えられて楽しかった。(5/23)